

第2期福島県県中地域基本計画の概要

計画のポイント

- ・医療機器関連産業の集積や「ふくしま医療機器開発支援センター」の技術を生かし、付加価値の高い地域経済牽引事業の創出を図る。
- ・再生可能エネルギー関連技術を活用した産学官連携により、環境・エネルギー分野で地域経済牽引事業を創出する。
- ・成長が見込まれる航空宇宙産業において、その技術を活用することにより、地域経済牽引事業を促進する。
- ・物流関連産業分野において、東北自動車道や福島空港等の交通インフラを活用し、地域経済牽引事業を促進する。

促進区域

福島県県中地域（郡山市、須賀川市、田村市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町）

経済的効果の目標

1件あたり4,383万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を15件程度創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、促進区域で約8.5億円の付加価値を創出する。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①県中地域の医療福祉機器関連産業などの産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ②「ふくしま医療機器開発支援センター」の技術を活用したデジタル分野
- ③国立研究開発法人産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所や福島県環境創造センター等の再生可能エネルギー関連技術を活用した産学官連携による環境・エネルギー分野
- ④県中地域の航空宇宙産業の技術を活用した成長ものづくり分野
- ⑤県中地域のふくしまロボット産業推進協議会の知見を活用したデジタル分野
- ⑥県中地域の医療機器関連産業などの産業集積を活用した医療関連産業分野
- ⑦県中地域の東北自動車道や福島空港等の交通インフラを活用した物流関連産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,383万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 雇用者数：1%増加
- 売上げ：2%増加
- 雇用者給与等支給額：1%増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の継続
- ・地方創生関係施策を予定（航空宇宙産業の事業環境整備や新規参入企業育成等）
- ・情報発信の充実・事業者からの事業環境整備の提案への対応

地域経済牽引支援機関

（公財）郡山地域テクノポリス推進機構、郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会、福島県ハイテクプラザ、（公財）福島県産業振興センター、日本大学工学部等

《促進区域図》



《ふくしま医療機器開発支援センター》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで